

- 問1 世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する「田島弥平旧宅」の説明として、最も適切なものはどれか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|--|--|
| 1. 銀の採掘から搬出までを行うために、山間部に築かれた鉱山と関連する施設 | 2. 積雪に耐えるための独特な屋根構造を持ち、地域の共同体で維持されてきた集落 | 3. 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設 | 4. 官営の模範工場として、西洋の機械を導入し生糸の大量生産を可能にした施設 |
|---------------------------------------|---|--|--|
- 問2 関東平野などで盛んな近郊農業が、他の地域の農業と比較して有利な点について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. シラス台地のような火山灰地特有の土壌を活かし、大規模なかんがい施設を利用できる点。 | 2. 広大な土地と大型機械を活用することで、労働力をかけずに大量生産ができる点。 | 3. 輸送距離が短いため、輸送費を抑えつつ野菜の鮮度を保ったまま出荷できる点。 | 4. ビニールハウスなどを利用し、冬の温暖な気候を活かして他の地域より早く出荷できる点。 |
|--|--|---|--|
- 問3 千葉県に位置するこの半島では、江戸時代に九十九里浜などでいわし漁が盛んに行われた。漁獲されたいわしを干して肥料に加工し、各地の綿花栽培などに利用されたが、この半島はどれか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 渥美半島 | 2. 房総半島 | 3. 能登半島 | 4. 紀伊半島 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問4 東京都中央卸売市場において、キャベツの出荷量のうち関東地方の県が占める割合が40パーセントに達している背景には、どのような農業の特色がありますか。最も適切な説明を選んでください。 (2023年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 広大な土地を活用し、機械化を進めることで、九州地方などの遠隔地から大量に輸送する体制が整っているため。 | 2. 標高の高い地域の涼しい気候を利用して、夏でもキャベツを栽培できる高冷地農業が発達しているため。 | 3. 暖かい気候を利用して、他の地域よりも出荷時期を早める促成栽培が大規模に行われているため。 | 4. 大消費地である東京に近い利点を生かし、鮮度の高い野菜を供給する近郊農業が盛んであるため。 |
|--|--|---|---|
- 問5 東京湾沿岸に広がる京葉工業地域の特色として、出荷額の構成比において最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 豊かな水資源と電力を利用した、パルプ・紙やアルミニウム工業の割合が高い。 | 2. 石油化学コンビナートや製鉄所が集中しているため、石油・石炭製品や化学工業、鉄鋼業の割合が高い。 | 3. 自動車産業の工場が内陸部まで広がっているため、輸送用機械の割合が突出して高い。 | 4. シリコンアイランドと呼ばれ、IC（集積回路）などの電子部品の割合が高い。 |
|---|--|--|---|
- 問6 1960年代には集落のすぐそばまで遠浅の海が迫っていた千葉県木更津市の沿岸部について、その後の地形図の変化を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 遠浅の海を活かした大規模な水田開発が進み、県内最大の穀倉地帯へと変化した。 | 2. 中央官庁や地方自治体の施設が移転・集積し、県内の政治・行政の中心地へと変化した。 | 3. 大規模な埋め立てが行われ、工業用地や港湾施設、工場群が広がる景観へと変化した。 | 4. 海岸沿いに広大な針葉樹林が植栽され、林業を中心とした地域へと変化した。 |
|--|---|--|--|
- 問7 甲州街道のような旧街道沿いにおいて、道路の左右に商店が立ち並ぶ独特の街並みが形成された歴史的な背景と理由について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 都市計画によって、山間部を切り拓いて大型ショッピングモールを建設し、周辺を住宅地としたため。 | 2. 大規模な工場が建設され、そこで働く労働者のための社宅と購買部が街道沿いに配置されたため。 | 3. 参勤交代などの往来が増えたことで、旅人の休憩や宿泊、物資の売買を行う拠点が必要となったため。 | 4. 河川の氾濫から建物を守るために、標高の高い自然堤防の上に商業施設を集中させたため。 |
|---|---|---|--|
- 問8 群馬県の嬬恋村などの高原地域で、夏から秋にかけてキャベツの出荷が盛んに行われる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 成長を早めるために、ビニールハウスなどの施設を利用して人工的に温度を上げているから。 | 2. 広大な平野を活用し、大型機械を導入して大規模な土地利用型農業を行っているから。 | 3. 標高が高い地域の涼しい気候を利用して、平地での生産が難しい時期に栽培しているから。 | 4. 冬の温暖な気候を利用して、他の地域よりも早い時期に出荷する促成栽培を行っているから。 |
|---|--|--|---|
- 問9 東京都の工業出荷額の内訳をまとめた資料では、輸送用機械に次いで、印刷業が13.1%、情報通信機械が10.4%、電気機械が7.5%を占めるという特徴があります。このように、巨大な消費地や情報の中心地であるという立地条件を活かした工業の形態を何と呼びますか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|---------|----------|
| 1. 先端技術産業 | 2. 都市型工業 | 3. 地場産業 | 4. 重化学工業 |
|-----------|----------|---------|----------|
- 問10 東京都の人口に関する統計において、昼間人口が約1557万人であるのに対し、夜間の常住人口は約1315万人となっています。このように昼間人口が夜間人口を200万人以上も上回っている主な要因として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 東京都の出生率が周辺の県に比べて非常に高く、若年層の人口が自然増加し続けているため。 | 2. 都心部の再開発により、郊外に住んでいた人々が再び東京都内へ住居を移す「都心回帰」が進んだため。 | 3. 東京都内に大規模な工場が建設され、夜間に周辺地域へ働きに出る労働者が減少したため。 | 4. 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。 |
|---|--|--|---|
- 問11 関東平野の広範囲に見られる、富士山などの火山から噴き出した灰が長い年月をかけて降り積もってきた、鉄分が酸化したことによる赤みを帯びた土の層を何と呼びますか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|--------|--------|
| 1. 関東ローム | 2. 泥炭層 | 3. 真砂土 | 4. シラス |
|----------|--------|--------|--------|
- 問12 日本の人口動態に関する統計において、東京都では他地域から引っ越してくる人数（転入者数）が、他地域へ引っ越していく人数（転出者数）を大きく上回る状況が続いています。このような人口移動の結果として生じる人口の増加を何と呼びますか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------|----------|----------|
| 1. 合計特殊出生率の向上 | 2. 人口爆発 | 3. 社会的増加 | 4. 自然的増加 |
|---------------|---------|----------|----------|
- 問13 日本の大都市圏において、都心のオフィス街や官庁街では「昼間人口」が「夜間人口」を大きく上回る傾向があります。このような現象が起こる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから | 2. 都心部では夜間の騒音問題为了避免するため、住民が夜間だけ郊外へ移動するように義務付けられているから | 3. 都市中心部において、昼間の時間帯だけ地方からの観光客が一時的に住民登録を行う制度があるから | 4. 都心の再開発によって大規模なマンションが建設され、昼間に活動する主婦や高齢者の居住者が増えたから |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設	田島弥平はカイコを健康に育てるための換気技術を確立し、そのための建築様式を広めました。この養蚕の技術革新が、後の富岡製糸場での大規模な製糸活動を支える重要な要素となりました。
問2	答え 3 輸送距離が短いため、輸送費を抑えつつ野菜の鮮度を保ったまま出荷できる点。	近郊農業の最大の利点は、市場である大都市までの距離が近いことです。これにより、トラック輸送のコストを低く抑えられるほか、鮮度が落ちやすい葉物野菜などを新鮮な状態で消費者に届けることが可能になります。冬の温暖な気候を利用するのは「促成栽培」の特徴であり、広大な土地の利用はアメリカなどの「大規模農業」、シラス台地の利用は九州地方（南九州）の農業の特色です。
問3	答え 2 房総半島	この地域では地引き網による漁業が発展し、干鰯（ほしか）と呼ばれる肥料（金肥）が多く生産された。これは商品作物の栽培を支える重要な肥料として、西日本を含めた全国へ流通した。
問4	答え 4 大消費地である東京に近い利点を生かし、鮮度の高い野菜を供給する近郊農業が盛んであるため。	千葉県や茨城県などの関東地方では、巨大な消費地である東京に隣接しているという地理的条件を活かした「近郊農業」が発展しています。キャベツのように重量があり、鮮度が求められる野菜は、輸送距離が短い近郊地域からの出荷が有利になります。そのため、東京都中央卸売市場の出荷量統計においても、関東地方の占める割合が約4割という高い水準になっています。
問5	答え 2 石油化学コンビナートや製鉄所が集中しているため、石油・石炭製品や化学工業、鉄鋼業の割合が高い。	京葉工業地域は、千葉県の東京湾沿岸を埋め立てて造成された工業地域です。原材料の輸入や製品の輸出に便利な港湾機能を活かし、石油・石炭製品、化学、鉄鋼といった重化学工業が高度に発達しています。特に石油・石炭製品の出荷額は、県内の工業生産において首位となることが多く、この地域の経済を支える大きな柱となっています。
問6	答え 3 大規模な埋め立てが行われ、工業用地や港湾施設、工場群が広がる景観へと変化した。	木更津市の沿岸部は、高度経済成長期以降に遠浅の海が大規模に埋め立てられ、京葉工業地域の一部として発展しました。地形図上では、かつての海岸線よりも海側に「木材港」といった地名や大規模な工場、発電所、それらを結ぶ「みなと大橋」などのインフラが整備されている様子が確認できます。針葉樹林や水田が広がったという事実はなく、官公庁の集中も見られません。
問7	答え 3 参勤交代などの往来が増えたことで、旅人の休憩や宿泊、物資の売買を行う拠点が必要となったため。	江戸時代に整備された五街道の一つである甲州街道では、参勤交代の行列や商人の移動が盛んに行われました。人々が利用しやすいように、道の両側に宿場や商店が並ぶ「路村（ろそん）」に近い形態の集落が発達しました。これが現代においても商店街としての性格を残し、街並みを形成する要因となっています。
問8	答え 3 標高が高い地域の涼しい気候を利用し、平地での生産が難しい時期に栽培しているから。	群馬県の高原地帯では、標高の高さによる冷涼な気候を活かし、平地では暑すぎて栽培が適さない夏から秋にかけて野菜を育てる「高冷地農業（抑制栽培）」が行われています。これにより、市場に野菜が不足する時期に供給できるという強みがあります。
問9	答え 2 都市型工業	東京都は人口が極めて多い大消費地であり、出版社や報道機関、企業の本社などが集中しています。そのため、情報の伝達に必要な印刷物や、情報通信機器、電気機械といった、消費者のニーズに素早く対応する必要がある製品の製造が盛んです。このような大都市特有の背景を持った工業を都市型工業といいます。
問10	答え 4 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。	東京都は日本の政治・経済・教育の中心地であり、多くの企業や学校が集中しています。そのため、夜間は埼玉県や千葉県、神奈川県といった近隣都県の自宅を過ごしている人々が、日中になると仕事や学びのために東京都へ移動してきます。この通勤・通学に伴う人口移動の結果、東京都の昼間人口は夜間人口（その場所に住んでいる人の数）を大幅に上回ることとなります。
問11	答え 1 関東ローム	関東平野の大部分を覆うこの土層は、富士山や箱根山、浅間山といった周辺火山の噴火によって放出された火山灰が風で運ばれ、堆積したものです。この層は酸化した鉄分を含むため特有の赤色を呈しており、関東平野における台地の主要な構成要素となっています。九州南部に広がる火山灰由来の白い地層「シラス」と混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 3 社会的増加	人口の増減は、出生と死亡の差によって決まる「自然的増減」と、転入と転出の差によって決まる「社会的増減」の2種類に分けられます。東京都は、進学や就職を目的として地方から多くの人々が流入する「転入超過」の状態にあるため、人口移動に伴う社会的増加が顕著なのが特徴です。
問13	答え 1 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから	昼間人口は、その地域に住んでいる人（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を足し、そこから他の地域へ通勤・通学する人を引いて算出されます。東京都心などの都市中心部には企業や学校が集中しているため、昼間に流入する人口が非常に多くなり、夜間の居住人口を大幅に上回る現象が生じます。